

女性活躍推進 行動計画 生活協同組合コープデリにいがた 行動計画（第3期）

ビジョン2025「食卓を笑顔に、地域を豊かに、誰からも頼られる生協へ」の実現を目指し、女性の活躍を促進するとともに、誰もが働きやすい職場作りを目指し、取り組みを進めます。

1. 第3期 計画期間

2020年4月1日～2023年3月31日までの3年間

2. コープデリにいがたの課題 ※ 2020年3月10日時点の実績（出向職員含む）

- (1) 職員全体の女性比率は48.9%となっているが、正規区分（総合職・専任職）の女性比率が21.5%（前回17.7%）と依然として低い。
- (2) 女性管理職（課長級以上）が3.8%と低い。まずはリーダー職（係長級）での女性比率向上をはかり、次世代の幹部層を育てていく必要がある。

3. 目標と取り組み内容

目標1：正規職員区分への採用・登用の女性職員比率を40%以上とします。

- ① 2020年4月～：新卒・中途採用の場面で、女性が活躍できる職場であることについて積極的なアピールと説明を行います。
- ② 2020年度下期～：毎年年度末に実施する正規職員区分への「登用」の募集では、女性職員から積極的に応募してもらえよう働きかけます。

目標2：リーダー職（係長級）以上の女性職員比率を15%以上にします。

- ① 2020年度下期～：次年度計画の中で、次期リーダー候補の育成について、正規職員区分への登用の取り組みと連動して進めます。
- ② 女性職員向けの「女性キャリア支援」や「交流会」への参加を積極的に勧め、モチベーション向上に努めます。

目標3：正規職員の年次有給休暇取得率向上に取り組みます。

- ① 2020年4月～：計画最終年度までに、年度付与日数の40%以上とします。

目標4：正規職員の所定外労働時間の削減に取り組みます。

- ① 2020年4月～：長時間労働削減・休日適正取得といった、就労の適正化にむけて就労に関する各種情報を提供します。
- ② 計画期間最終年度にはフルタイムの労働者の法定時間外労働・法定休日労働時間の平均を45時間未満とします。

以上